

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 28 日 (2006.12.28)

【公開番号】特開 2005-142103 (P2005-142103A)
 【公開日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-021
 【出願番号】特願 2003-379495 (P2003-379495)
 【国際特許分類】

H O 1 M 2/10 (2006.01)

【F I】

H O 1 M 2/10 E

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 11 月 10 日 (2006.11.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電池パックと、第 1 の装着形態及び第 2 の装着形態で前記電池パックに装着することのできるカバー部材からなる電池パックシステムであって、

前記カバー部材に穴部を形成するとともに、前記カバー部材を前記第 1 の装着形態にて前記電池パックに装着した場合と、前記カバー部材を前記第 2 の装着形態にて前記電池パックに装着した場合とで、前記穴部に対応する前記電池パックの色が異なるように前記電池パックに着色することを特徴とする電池パックシステム。

【請求項 2】

前記カバー部材には第 1 の穴部と第 2 の穴部が形成され、前記カバー部材を前記第 1 の装着形態にて前記電池パックに装着した場合の前記第 1 の穴部の位置と、前記カバー部材を前記第 2 の装着形態にて前記電池パックに装着した場合の前記第 2 の穴部の位置とが略同一であることを特徴とする請求項 1 に記載の電池パックシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の電池パックシステムは、電池パックと、第 1 の装着形態および第 2 の装着形態で電池パックに装着することができるカバー部材からなる電池パックシステムであって、カバー部材に穴部を形成するとともに、カバー部材を第 1 の装着形態にて電池パックに装着した場合と、カバー部材を第 2 の装着形態にて電池パックに装着した場合とで、穴部に対応する電池パックの色が異なるように電池パックに着色することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、カバー部材の装着形態によって電池パックの状態を識別することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図6】

